



ファームウェアバージョン:	R4.3.0.5B001C
ハードウェアバージョン:	A1
発行日:	2016/8/26

本リリースノートには、D-Link 製アクセスポイントのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のアクセスポイントに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいアクセスポイントにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のアクセスポイントがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。

アクセスポイント本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

## 目次：

変更履歴とシステム要件：	2
アップグレード手順：	2
Web GUI を使用したアップグレード	2
追加機能：	4
修正した問題点：	4
既知の問題：	5

## 変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
ランタイム: R4.3.0.5B001C	2016/8/26	DWL-8610AP	A1

## アップグレード手順：

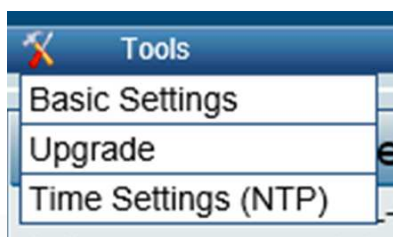
R4.3.0.2B055C より前のファームウェアからのアップグレードの場合は、同じ手順で、必ず 2 度続けてアップグレードを行ってください。

1 回目のアップグレードのみだと、ブートオプションがセットされないためです。

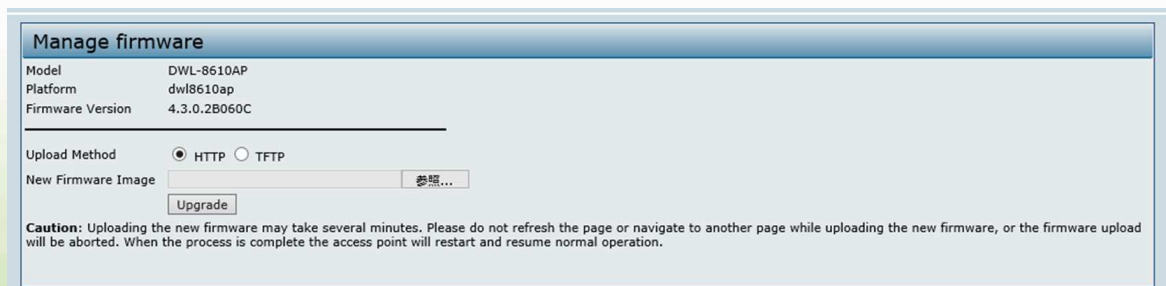
ファームウェアのアップグレードは、Web GUI から行うことができます。アップグレード方法は次の「[WEB GUI を使用したアップグレード](#)」の手順に従い進めてください。

### Web GUI を使用したアップグレード

1. 本製品と設定用の PC を接続後、WEB ブラウザを立ち上げ、アドレスバーに WEB GUI の管理画面を表示します。  
※ 工場出荷時状態の IP アドレスは <http://10.90.90.91> です。  
※ IP アドレスを変更している場合は、変更後の IP アドレスを入力してください。
2. WEB GUI のログイン画面が表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力し、ログインしてください。  
※工場出荷時状態のユーザ名は「admin」、パスワードは「admin」です。
3. ログイン後、上部のメニューから「Tools」 -> 「Upgrade」の順でクリックします。



4. 「HTTP」または「TFTP」を選択します。



**HTTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：**

- (1) [参照]/[Browse]ボタンをクリックしてローカル PC 内のファームウェアファイルを指定 → [Upgrade]ボタンをクリックします。
- (2) 確認画面が表示されるので、「OK」をクリックします。
- (3) 経過画面が表示されますのでしばらくお待ちください。  
※R4.3.0.2B055C より新しいファームからのアップグレードの場合、ブートオプションをセットするため自動で 3 回再起動します。

**注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。**

- (4) アップグレード完了後、本製品は再起動します。  
ログインし、「Maintenance」>「Upgrade」メニューで、ファームウェアがアップグレードされたことを確認してください。
- (5) さらに、Telnet もしくは、コンソールで下記のコマンドで両方が同じ本バージョンになっていることを確認してください。  
bootenv -d bootver  
bootenv -d altbootver
- (6) R4.3.0.2B055C より古いファームウェアの場合は、続けて、さらに**もう 1 回**手順 (1) ～ (4) を繰り返したのち、(5)の手順で、確認してください。

**TFTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：**

- (1) [Image Filename]と[Server IP]を入力 → [Upgrade]ボタンをクリックします。
- (2) 確認画面が表示されるので、「OK」をクリックします。
- (3) 経過画面が表示されますのでしばらくお待ちください。  
※R4.3.0.2B055C より新しいファームからのアップグレードの場合、ブートオプションをセットするため自動で 3 回再起動します。

**注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。**

- (4) アップグレード完了後、本製品は再起動します。  
ログインし、「Maintenance」>「Upgrade」メニューで、ファームウェアがアップグレードされたことを確認してください。
- (5) さらに、Telnet もしくは、コンソールで下記のコマンドで両方が同じ本バージョンになっていることを確認してください。  
bootenv -d bootver  
bootenv -d altbootver
- (6) R4.3.0.2B055C より古いファームウェアの場合は、続けて、さらに**もう 1 回**手順 (1) ～ (4) を繰り返したのち、(5)の手順で、確認してください。

## 追加機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
R4.3.0.5B001C	1. 将来のコントローラ側のサポートに備えて、BYOD 機能がサポートできるように致しました（コントローラ側がサポートされていないため現在は利用できません）。

## 修正した問題点：

ファームウェアバージョン	修正した問題点
R4.3.0.5B001C	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. CVE-2013-2566、CVE-2015-1790、CVE-2015-1792、CVE-2016-2106 に関する脆弱性を修正致しました。</li> <li>2. 最大 32 文字の文字列で、デバッグログを有効にするために AP にログインすることができない問題を修正致しました。</li> <li>3. アンタグパケットを受け続けるとメモリリークすることがある問題を修正致しました。</li> <li>4. Severity Debug で Email 機能を設定後にテストメールを送信しようとしても Fail になる問題を修正致しました。</li> <li>5. リモートパケットキャプチャ実行中に Radio もしくは VAP の設定が変更されるとリモートパケットキャプチャが動作しない問題を修正致しました。</li> <li>6. Internet Explorer において、SSLv3 で HTTPS を使用して GUI にアクセスしようとするダンブメッセージが出ることがある問題を修正致しました。</li> <li>7. コンフィグのダウンロードが SNMP の MIB ブラウザから動作しない問題を修正致しました。</li> <li>8. 日時設定ページでオフセット値を正しく表示しない問題を修正致しました。</li> <li>9. AP の日付を 2017 移行に設定すると HTTP 証明書期限が正しく更新されない問題を修正致しました。</li> <li>10. Mail サーバセキュリティがオープンの場合、テストメールを送信しようとする DWL が再起動し続ける問題を修正致しました。</li> <li>11. IPv6 アドレスを無効にできない問題を修正致しました。</li> <li>12. DWL-8610AP に接続したクライアントの統計を DWC-2000 で更新できないことがある問題を修正致しました。</li> <li>13. コントローラで管理された場合に、スケジュール時間を過ぎても Radio ステータスが UP のままになる問題を修正致しました。</li> <li>14. Force Roaming 機能において、Disassociate するクライアントに対し正しい Reason Key がない問題を修正致しました。</li> <li>15. ステータスページにおいて、Transmit/Receive Drop packets を更新しない問題を修正致しました。</li> <li>16. 5GHz 帯のチャンネルが複数の AP で同じチャンネルになってしまうことがある問題を修正致しました。</li> <li>17. CLI において、SNMP 設定ページの Read-write コミュニティ名の最大制限をチェックしない問題を修正致しました。</li> <li>18. ワイルドカードマスク 0.0.0.0 および 255.255.255.255 で送信元もしくは送信先 IP アドレスの IPv4 ACL ルールを設定できない問題を修正致しました。</li> <li>19. DST が有効な場合、DST 期間に入っていない場合でも、システムタイムゾーンが変更される問題を修正致しました。</li> <li>20. CLI において、Management ACL を設定する際、ブロードキャスト/マルチキャスト</li> </ol>

- ト IP アドレスが確認されない問題を修正致しました。
21. VAP ページにおいて、無効なブロードキャストキー更新レートを設定しても、エラーメッセージが表示されない問題を修正致しました。
  22. SNMP ページにおいて、ネットワーク管理システムのホスト名、アドレス、サブネットが正しくない IP アドレスを入力できる問題を修正致しました。
  23. パケットキャプチャ設定でマルチキャスト MAC アドレスを入力可能な問題を修正致しました。
  24. AP Provisioning により管理している際、AP が再起動することがある問題を修正致しました。
  25. 再起動した際、正しく起動しなくなることがある問題を修正致しました。
  26. SNMPv3 に関する問題を修正致しました。
  27. メール機能に関する問題を修正致しました。
  28. 管理モードで動作している際、稀に再起動することがある問題を修正致しました。
  29. WDS リンクが確立された後、コントローラで管理できなくなる問題を修正致しました。
  30. スタンドアロンモードに移行した後、Radius サーバに Radius Request を送信しない問題を修正致しました。
  31. Radio で Short ガードインターバルの機能を有効にしても動作しない問題を修正致しました。
  32. IEEE802.1X セキュリティモードで WLAN クライアントが接続できない問題を修正致しました。
  33. IPv6 LAN ホストから SNMPWALK を実行できない問題を修正致しました。
  34. 管理者ユーザのパスワードを変更した後、正しくページを起動しないことがある問題を修正致しました。
  35. 複数のスケジューラが設定された場合、Scheduler Association Page での VAP の動作ステータスが正しく表示されない問題を修正致しました。
  36. コントローラから AP が IPv6 リースを取得できない問題を修正致しました。

## 既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題
R4.3.0.5B001C	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. リモートキャプチャリングが、Disassociate もしくは Deauth パケットをキャプチャできない問題</li> <li>2. Designated ホストに IP を加えた後、SNMPWALK を実行するとタイムアウトする問題</li> <li>3. SNMP ページでトラップ、ホスト名もしくは IP アドレスのコミュニティ名において、最大文字数で設定できない問題</li> <li>4. Admin モードが無効な場合でさえ、Email アラートページを設定できる問題</li> <li>5. カスタム Listen ポートで LAN ホストから SNMPWALK を完了することができない問題</li> <li>6. WLAN-LAN および WLAN-WLAN トラフィックでデータロスが出る問題</li> <li>7. DHCPv6 IPv6 接続タイプが選択されてから、IPv6 アドレスと IPv6 アドレスステータスが Basic 設定ページで更新されない問題</li> <li>8. AP が異なるチャンネルで SSID をブロードキャストせず、5GHz を使って不正 AP 検知で検知される問題</li> <li>9. 異なるサブネットに IPv6 アドレスとデフォルトゲートウェイを設定できる問題</li> <li>10. SNMPv3 ターゲットが追加/削除された際、SNMP リクエストは 2, 3 分処理されない問題</li> </ol>

- |  |   |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>11. Linux ホストからの Sysname の snmpset を Basic 設定ページで反映しない問題</li><li>12. クラスタリングページにアクセスしようとすると、デバイスがクラスタリングから自動的に切断され、エラーが発生する問題</li><li>13. Radio ページで、Multidomain Regulatory Mode を無効にした場合、ビーコンフレームにカントリーコードを表示することができる問題</li><li>14. RADIUS アカウンティング機能が IPv6 を有効にしている場合に動作しない問題</li><li>15. Firefox において、QoS ページに Update ボタンが表示されない問題</li><li>16. 10Mbps 以上に設定した場合、帯域制限ダウン機能が動作しない問題</li><li>17. 設定をリストアした際、WDS グループパスワードが保持されない問題</li><li>18. 認証タイプで None が選択されても認証キーがグレイアウトしない問題</li><li>19. Radio をオフに変更した際、Disassociation パケットを送信しない問題</li><li>20. 手動から NTP に変更した場合に、ページをリフレッシュしても時間が更新されない問題</li><li>21. WDS を使用した際、対向の AP のスタティックチャネルが時々変わることがある問題</li><li>22. SSID が WEP オープンシステムに設定されている場合に、WLAN クライアントが共有キー認証で接続できる問題</li><li>23. カスタムポートを使用してクラスタリングセットアップをすると、IP アドレスをクリックしても他の AP の GUI にアクセスできない問題</li></ul> |
|--|---|

**Copyright 2006-2016 D-link Japan K.K.**